

平成 17 年度 事業報告書

自 平成 17 年 4 月 1 日
至 平成 18 年 3 月 24 日

社 団 法 人
ア ジ ア 親 善 交 流 協 会

平成 17 年度の事業計画を国庫補助金及び会員からの会費により次の通り遂行し成果を上げた。

． 事 業 内 容

1. 多国間会議実施 / 経済協力会議実施

イ) 招へい：実施しておりません。

ロ) 海外派遣

1) 訪問親善団の派遣

(1) 派遣先

台湾（台北）及びフィリピン（マニラ）に派遣

(2) 目 的

訪問国要人とアジア及び相互両国間についての意見交換と友好親善を図る

(3) 派遣者

団 長	協会会員	関 谷 勝 嗣	参議院議員
団 員	"	山 東 昭 子	"
"	"	田野瀬良太郎	衆議院議員
"	"	国 井 正 幸	参議院議員
"	"	木 俣 佳 丈	"
"	"	荒 井 正 吾	"
"	"	山 本 順 三	"
随 員	"	広 瀬 徹 也	協会別室長
添乗員	"	戸 田 裕 之	京成トラベル社員

(4) 時 期

平成 18 年 1 月 13 日～1 月 17 日の 4 泊 5 日

2) A P P F 総会への派遣

(1) 派遣先

インドネシア（ジャカルタ）

(2) 目 的

第 14 回 A P P F 総会に参加すると共に参加各国要人との友好親善を図る

(3) 派遣者

中曽根弘文 ： 参議院議員

田中 茂 ： 中曽根康弘元衆議院議員秘書

(4) 時 期

平成 18 年 1 月 12 日～1 月 20 日の 7 泊 9 日

2. 研究活動

イ) 基礎資料作成

アジア・太平洋地域の諸情報を関係先に提供して当地域の理解を深めた。

- (1) 発刊誌名：アジア・太平洋情報
- (2) 発刊回数：1 回
- (3) 発刊部数：200 部

ロ) 専門資料作成

A P P Uの目的、機構、歴史、その他について内外の関係先に提供して理解を深めた。

- (1) 発刊誌名：B U L L E T I N
- (2) 発刊回数：1 回
- (3) 発刊部数：海外向 150 部、国内向 50 部、計 200 部

ハ) 企画委員会

- (1) 目的及び参加者：協会役員、企画委員及び事務局長のメンバーで協会事業の企画・運営の推進を図った。
- (2) 企画委員： 降矢 敬義（元参議院議員（協会監事））（重任）
渥美 堅持（東京国際大学教授）（重任）
榎 彰（東海大学教授）（重任）
篠原 興（国際通貨研究所専務理事）（重任）
藤村 幸義（拓殖大学教授）（重任）
- (3) 開催日：毎月の第2及び第4火曜日（除く4月、8月、12月）
- (4) 時間：15：00～17：00
- (5) 場所：航空会館会議室（9F）

二) 研究会

a) 研究会開催

アジア・太平洋地域についての政治・経済・その他情勢に関する研究会を会員及びその他関係者を対象に開催。講師による講演と受講者との討論により当地域の理解を深めた。又その記録（研究会報告）を会員及び関係先に配布（270 部）して役立てた。

- (1) 開催回数：毎月1回（除く4月、8月、2月、3月）
- (2) 開催時間：15：00～17：00
- (3) 会場：航空会館会議室

平成 17 年度の研究会は下記の通り開催し、100 名前後の受講者に好評を得た。

回	開催日	講 師	テ ー マ
1	5 月 12 日 （木）	白 石 隆 様 政策研究大学院大学教授・副学長	東アジアの地域形成をどう考えるか
2	6 月 29 日 （水）	国 分 良 成 様 慶應義塾大学東アジア研究所長 " 法学部教授	中国の内外情勢と日中関係

3	7月20日 (水)	石川 亨 様 前統合幕僚会議議長 防衛庁顧問	生存と繁栄のための現実的対応 ～2001年9月11日以降3年間を振り返って～
4	9月8日 (木)	十 市 勉 様 財)日本エネルギー経済研究所常務理事	国際エネルギー情勢と日本の戦略
5	10月12日 (水)	伊 藤 憲 一 様 財)日本国際フォーラム理事長	東アジア共同体の夢と現実
6	11月16日 (水)	篠 原 興 様 財)国際通貨研究所顧問	地域統合への視座
7	12月7日 (水)	森 本 敏 様 拓殖大学海外事情研究所長	米軍再編後の日米同盟
8	平成18年 1月26日 (木)	中曽根 康 弘 様 元内閣総理大臣	日本政治の課題

b) A F A 論集の発刊

企画委員会委員の論文を「A F A 論集」として発刊し会員及び関係先に配布して、アジア・太平洋地域の政治・経済その他事情の啓発を行った。

- (1) 発刊回数：2回
- (2) 発刊部数：270部

c) 見学会

会員、その他関係者及び在日留学生により、次の通り実施した。昨年同様、日本の社会人と在日留学生との交流を図って好評を得た。

- (1) 見 学 先： 海上自衛隊横須賀基地
日本海海戦記念艦三笠
- (2) 実 施 日：平成17年10月4日(火)
- (3) 参加人数：会員、その他：28人、留学生：27人の55人

ホ) 在日アジア公館長懇談会

在日アジア・太平洋地域の公館長及び館員と日本の要人との懇談会を開催して親善交流の成果を上げた。

- (1) 開催月日：平成17年12月6日(火) 18:30～20:00
- (2) 会 場：ホテルニューオータニ
- (3) 参加人数：50人

3. アジア青年対策／親善講演討論会

アジア・太平洋地域からの留学生に対し、日本についての理解を深める研修見学会を協会会員と共同で開催して成果を上げた。

回	開催日	項目	内 容	参加人数
1	10月4日(火)	研修見学会	(1) 海上自衛隊横須賀基地 (2) 日本海海戦記念艦三笠	27 人

4. 啓 発 活 動

イ) 広報資料作成

a) アジア各国向広報誌

アジア・太平洋地域の関係国及びその在日公館長その他関係先に A P P U の活動及び日本関係のトピックスを提供して成果を上げた。(英文)

- (1) 発刊誌名 : NEWS AND REPORTS
- (2) 発刊回数 : 6 回
- (3) 発刊部数 : 海外 150 部、国内 50 部 計 200 部

b) 国内向パンフレット

アジア親善交流協会の事業及び活動状況を一般に提供してアジア・太平洋地域での親善交流に対する理解と協力を得た。

- (1) 発刊誌名 : アジア親善交流協会のあゆみ
- (2) 発刊回数 : 1 回
- (3) 発刊部数 : 350 部

ロ) 講演会開催

予算の減額に伴ない実施を取りやめた。

． 協 会 の 状 況

1．平成 17 年度 第 1 回理事会を開催

- 1) 開催日時：平成 17 年 4 月 21 日（木） 15：00～15：30
- 2) 会 場：東京大手町 経団連会館（1104 号室）
- 3) 議 案：第 1 号議案 平成 16 年度事業報告及び収支決算案承認の件
第 2 号議案 平成 17 年度事業計画及び収支予算案承認の件
第 3 号議案 新規入会承認の件
第 4 号議案 協会の解散の件
そ の 他 1．平成 17 年度の企画委員会委員
2．本理事会議事録署名人指名の件

4) 出席者数：役員総数 10 名中 10 名出席（含委任状）

2．平成 17 年度 通常総会を開催

- 1) 開催日時：平成 17 年 4 月 21 日（木） 15：30～16：00
- 2) 会 場：東京大手町 経団連会館（1104 号室）
- 3) 議 案：第 1 号議案 平成 16 年度事業報告及び収支決算案承認の件
第 2 号議案 平成 17 年度事業計画及び収支予算案承認の件
第 3 号議案 協会の解散の件
そ の 他 1．本総会議事録署名人指名の件

4) 出席者数：会員総数 110 名中 89 名出席（含委任状）

3．会員の状況

平成 18 年 3 月 1 日の会員数

- | | | |
|------------|-----|-------|
| 1) 維 持 会 員 | 18 | 社 |
| 2) 法 人 会 員 | 3 | 社 |
| 3) 個 人 会 員 | 89 | 人 |
| 計 | 110 | 社 / 人 |

以 上